第10回
九州ハンドセラピィ研究会学術集会
in 長崎

毎年2月を迎えると、長崎ではランタンフェスティバルが開催され、約1万5千個のランタン装飾、龍踊や獅子舞など大変街は賑わいを見せます。その賑わいの中、平成31年2月16日に長崎大学で開催された、九州の手学会に当院の医師1名、作業療法士2名で参加してきました。

九州各地で活躍されている、医師と理学・作業療法士が、手外科・ハンドセラピィに関する研究発表を数多く持ち寄られ、刺激のある発表を聞くことができました。

また今回は記念講演として、日本ハンドセラピィ学会・理事長の大山峰生先生より、私が興味を持っている、肘関節の新たな研究についてお話し頂きました。明日からリハビリに活かせる大変貴重なご講演であり、非常に感動し、勉強になりました。

今回初めて手の学会に参加させて頂き、より専門的な発表や講演を聞くことができました。今まで以上にハンドセラピィの奥深さを感じることができ、とても充実した1日となりました！

リハビリテーション部　作業療法士

高島　貴弘